ダニに注意！



ヤマアラシチマダニ（成虫）
岡山県環境保健センター提供

～ 野山に入る方へ ～

野山に生息するダニ（マダニやツツガムシ）に刺されると、日本紅斑熱、つつが虫病、重症熱性血小板減少症候群（ＳＦＴＳ）などの重篤な感染症になることがあります。キャンプ、ハイキング、農作業などの際には、刺されないための予防対策が必要です。

ダニに刺されないために

- 野山では、肌が露出しないように、袖口を絞れる長袖、長ズボン、手袋、足を完全に覆う長靴等を着用しましょう。また、色の薄い服は付着したマダニを見つけやすくなります。
- 服の上や肌の露出部分に、防虫スプレーを噴霧しましょう。
- 草むらに直に寝転んだり、腰を下ろしたり、服を置いたりするのはやめましょう。

野山で活動したあとは

- すぐに入浴し、体や頭をよく洗い、新しい服に着替えましょう。
- 脱いだ衣服はすぐに洗濯しましょう。
- ペットを飼っている場合は、ダニに刺されていないか確認しましょう。

マダニに刺されたら

- マダニを無理に引き抜こうとすると、口器の一部が皮膚内に残ってしまうことがありますので、できるだけ医療機関（皮膚科）で取ってもらいましょう。
- 数週間程度は体調の変化に注意し、**発熱等の症状が認められた場合は、早めに医療機関（内科）を受診しましょう。**その際、野山に入ったことを伝えてください。

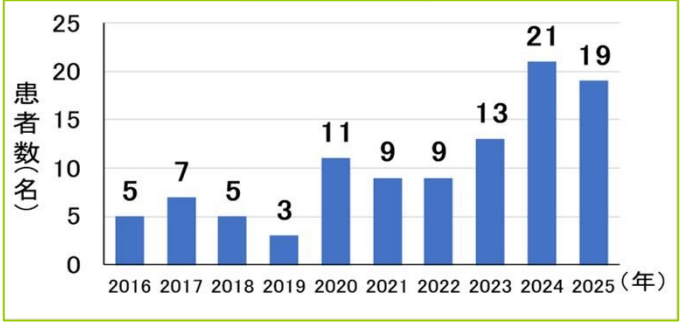


© 岡山県「ももっちと仲間たち」

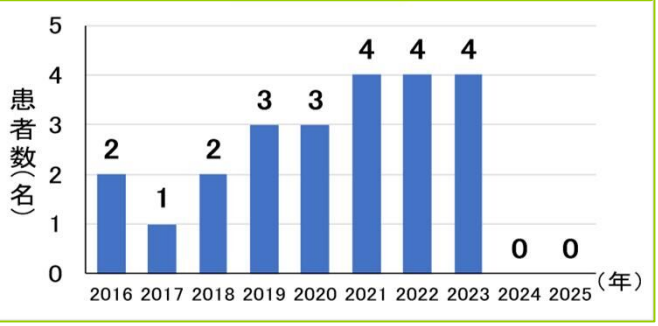
岡　山　県

ダニ媒介感染症の発生状況（岡山県）

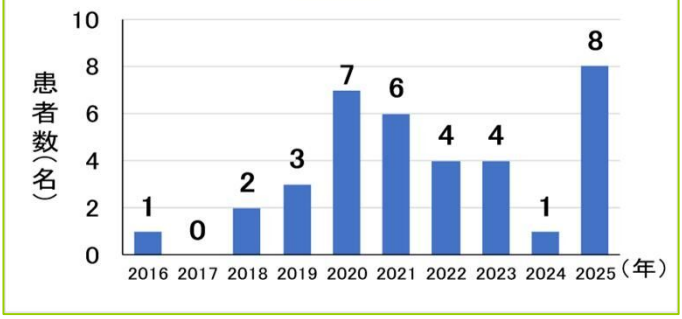
日本紅斑熱



つつが虫病



ＳＦＴＳ



月別の発生状況、全国の発生状況など、最新情報は『岡山県感染症情報センター』のホームページをご覧ください。

岡山県感染症情報センター　検索

SFTSウイルスは、ペットなどからも感染します

- SFTSウイルスは、犬や猫にも感染します。
- ノラ犬やノラ猫などには触れないようにしましょう。

マダニの「いろは」

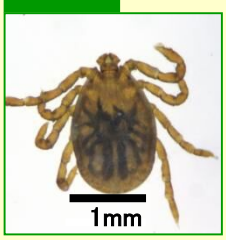
マダニは、卵→幼虫→若虫→成虫の順に発育しますが、すべてのステージで吸血します。また、蚊に刺された時のようなかゆみや吸血にともなう痛みはほとんどありません。

幼虫

幼虫は6本足



若虫



成虫



吸血すると…



１週間程度かけて膨らみます

令和８年４月作成